

私たちの湘南御行会だより

平成 25 年 10 月 15 日 第 140 号

行って来ました片老連一泊旅行：万座温泉・善光寺



9月30～10月1日片老連主催万座温泉一泊旅行に行ってきました。総参加者35人中「御行会」からは9名の参加。旅の様子をかいつまんで一筆。朝8時25分、諏訪神社前を出発したバスは快適に一路万座温泉へ。関越道渋川伊香保ICを定刻に降り、和の雑貨店で吊るし雛の見学を後、「万葉亭」の水澤うどんで腹ごしらえ、民主党政権時、建設中止と騒いだ、ヤン場ダム建設地を遠目に万座温泉日進館に到着は16時チョイ過ぎ、長旅の疲れを癒すべく、早速源泉掛け流しの温泉で一息、漂う硫黄の匂いが、何か体に良さそう。適度の空腹感を感じる18時宴会の開始、カラオケ、ダンス、歓談に興じ20時過ぎにお開き、自由行動の後、明日の好天を祈りつつ就寝。翌朝7時、朝食。我がメンバーは欠食児童さながらの食欲。凄い！満腹の腹を抱えて、8時半バスは小布施、善光寺に向かって二日目のスタート、雨の予報が見事外れ、やまなみの志賀高原は紅葉には少し早いものの北アルプスまで見渡せる素晴らしい眺望、感動！！（来て良かった）。栗の里小布施で銘菓など購入、バスはこの日の最終目的地、善光寺へ。晴れ渡り汗ばむ秋空の中全員揃っての善光寺参り、案内員の言葉にうなずきながら2時間弱、皆さん夫々感じるものが有ったご様子、少々歩き疲れたが、昼食は信州ソバと栗ご飯で舌鼓。体力回復の14時過ぎ、家族の待つ片瀬に向かってバスは発車オ～ラ～イ
駆け足の旅日記ですが、参加者は満足。今回都合で参加できなかった皆さん、次回は是非ご一緒に 岩田記



社会奉仕の日

9月17日社会奉仕の日、「御行会」は9名の有志が西方公園で草取りを行いました。この公園は、同好メンバーがグランドゴルフにも使用しており、普段草に悩まされてスコアに悪影響を及ぼす場所を中心に2時間、ゴミ袋10袋の草を取り除き、心地よい汗をかきました。



9月14日、津波浸水予測説明会が開かれました。

県の流域海岸企画課千葉リーダーから津波発生の仕組み、津波の浸水予測地図を作った、いきさつなど詳しい説明がありました。過去の5つの大地震を解析して作ったとのこと。関東大震災をモデルにした津波の高さと到達までの時間を示したグラフが示されましたが、ピークの9.7mまでの時間は42分ですが4mの波は20分で到達するそうです。とにかく早く行動する必要があります。小野片瀬市民センター長が司会進行役でした。具体的な浸水予想図の説明について片瀬海岸の方たちから、納得できないとの意見が出て、小野さん、県の方、地元の方で再度意見交換を行うことになりました。

初めての話もあり興味深い説明会でした。出席者はみな真剣でした 花土記

気になったりホッとしたり

最近の言葉遣いには戸惑いを感じる人が多い

その筆頭が「やばい」という言葉、本来やばいとは日常的には好んで使用しないが「危ない」「悪事がみつきそう」「身の危険が迫っている」など不都合な状態を意味する形容詞や感嘆詞として、江戸時代から盗人やテキ屋の間で使われた言葉です。ましてや女性が使うなんて、とてもとても、ところが最近では若い世代が「凄い」「魅力的」といった肯定的な意味でも使われるようになりました。うら若き娘が美味しそうな食べ物をひとくち、口にして開ロー番「ヤバイ」のひと言！素直に美味しいと言えば微笑ましく思えるのに、娘さんあなたのその言葉遣いこそ「ヤバイ」よ！ こんな事を気にする私、歳をとったのかなあ。話も口調も変わって。昨日銀行の窓口にてのひと幕。とある書類の作成時、チェックすべき欄に職業欄がありました。定年退職後、無職の私は該当する箇所を窓口のお嬢さんに尋ねましたところ、

「今はごゆっくり、なさってるんですね」その場合は、ここに該当しますと笑顔で「その他」を示してくれました。その穏やかで、優しい語り口調の日本語に安堵を感じました。彼女の人柄なのか、銀行の指導なのか判りませんが、私は前者で有ると確信し、なぜか心がホッと銀行を後にしました。その銀行は、藤沢駅北口至近にあります。

岩田記

今後の主な行事予定

- 10月26日(土) 緑と花いっぱい推進の集い (市民会館)
- 10月26&27日(土、日) 片瀬地区ふれあい祭り 「御行会」は片老連の手伝いで赤飯、カキ氷販売
- 10月29日(火) 「片老連」会長研修会
- 10月31日(木) 藤沢市高齢者スポーツ大会
- 11月8日(金) 13時30分 ; 誕生会
場所; しおさい1階トレーニング室
今回は工芸室で有りません。御注意ください (7月に参議院議員選挙の投票を行った場所です)
- 11月21日(木) 市老連 日帰り旅行
三保の松原と大井川鉄道SL列車の旅

編集後記

秋本番、過ごし易い毎日です。一步外に出てみると、コスモスの花ざかりです。秋桜とも書くコスモス。原産地はメキシコ。この花日本にはいつ頃から存在したのでしょうか？意外と新しく、明治20年頃だそうです。今ではすっかり日本に定着、コスモスを観光の売り物にしたり、町のシンボルにしたり「もてもて」の花です。

花言葉は豊富で (ピンク色)「乙女の真心」「乙女の愛情」「少女の純潔」「赤」「調和」「白」「美麗」「純潔」「優美」といずれも純情可憐です。まるでウン十年昔の私達見たいです。

岩田